



ATOM DATA LINE

住まいの金物図鑑

BTシステム 引戸用ボトムタイト



本カタログは環境配慮紙を使用しています。



住まいの節り職人

ATOM
LIVINTECH

P300A

NECMP_P300A_170324_0108

使用条件

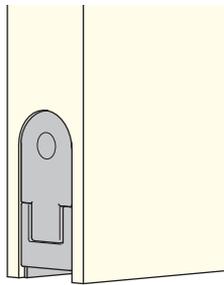
- 一般住宅屋内用木製引戸（浴室には使用できません）
 ◇引戸の厚さ：30mm以上
 ◇引戸の幅：490mm～1000mm
 ※最小戸幅は、使用する上部吊り車によって異なります。
 ◇戸の重なり代：112mm以上
 ◇対応可能な引戸システム：HRシステム、AFDシステム、SDシステム

- 上吊り引戸用の下部隙間隠しです。
- 引戸を閉じたときに、ボトムタイトエンドに内蔵されたマグネットが作動し、下部の隙間をふさぎます。光漏れを防止したり、冷暖房の効率を上げます。
- ソフトクローズ上部吊り車との併用が可能です。

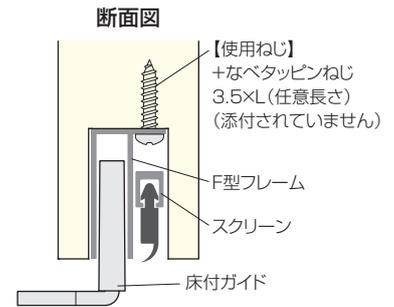
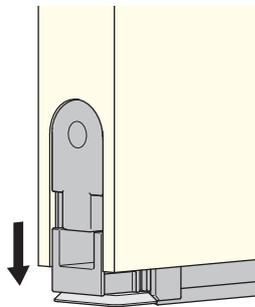
■金具の使用場所



オープン時



クローズ時



BT-130

●F型フレーム

戸の底面に取付けます。床付ガイド用のガイド溝があり、スクリーンと干渉しないようになっています。

BT-140

●スクリーン

ボトムタイトエンドに差込まれ、マグネットの作動に連動して戸の下隙間をふさぎます。

BT-110

●床付ガイド

F型フレームのガイド溝を通過します。

BT-120

●受けプレート

戸を閉めた位置の戸先と戸尻の床に取付け、マグネットを作動させます。

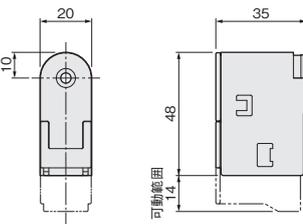
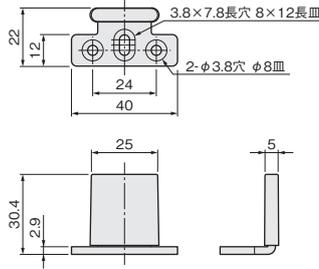
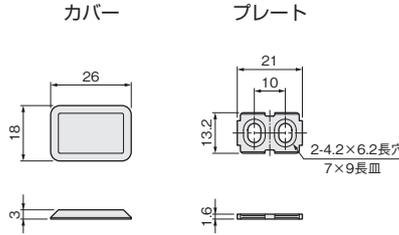
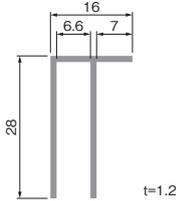
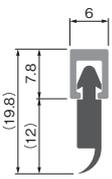
BT-100

●ボトムタイトエンド
戸の木口に取付けます。マグネットが内蔵されています。

■使用金具例

| 使用金具の種類 | F型フレーム | スクリーン | ボトムタイトエンド | 受けプレート | 床付ガイド |
|---------|---------------|---------------|-----------|--------|--------|
| | BT-130 | BT-140 | BT-100 | BT-120 | BT-110 |
| 引戸の形式 | | | | | |
| 1本引き | 1,000mm 1本 | 1,000mm 1本 | 2ヶ | 2ヶ | 1ヶ |
| 2本引違い | 1,000mm 2本 | 1,000mm 2本 | 4ヶ | 4ヶ | 2ヶ |

■金具仕様表

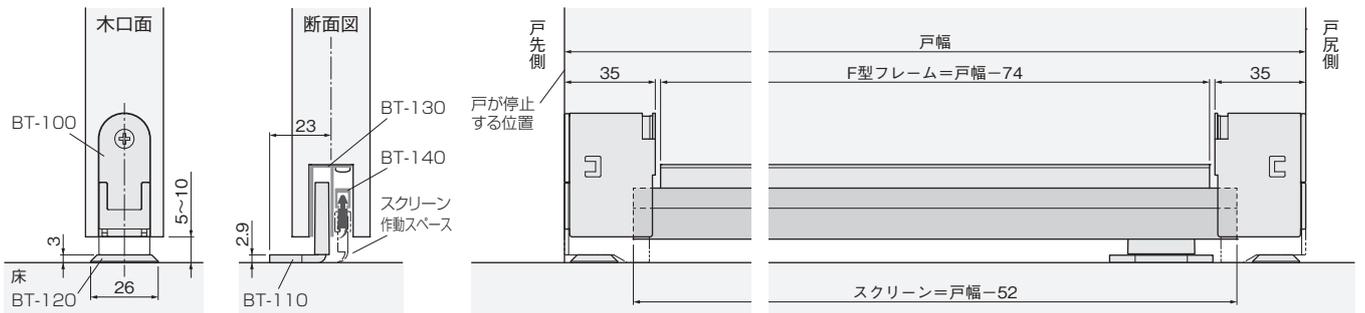
| 品番 | 製品寸法図 | 用途・材質・仕上 | 価格(税抜) | 入数 |
|--|---|---|--|-------|
| BT-100  |  | [材 質] PA66、POM、SUS304 [仕上げ] 黒 [添付品] +皿タッピンねじ 3.5×30 1本 | | |
| BT-110  |  | [材 質] 銅、POM [仕上げ] 銅部：シルバー塗装 POM部：黒 [添付品] +皿タッピンねじ 3.5×30 3本 | ボトムタイト 金具セット (BT-100×2ヶ BT-110×1ヶ BT-120×2ヶ) ¥4,600 | 50セット |
| BT-120  | カバー プレート  | [材 質] プレート：銅 カバー：PE [仕上げ] グレー [添付品] +皿タッピンねじ 3×30 2本 | 注文コード 248513 | |
| BT-130  |  | [材 質] アルミ押し出し材 [仕上げ] シルバー [ねじ穴] φ4穴 [ねじ穴間隔] 穴数4 両端より25mm、中央2穴の間隔428mm 【使用ねじ】 +なべタッピンねじ 3.5×L(任意長さ) (添付されていません) | 1,000mm ¥1,600 | 20本 |
| BT-140  |  | [材 質] フレーム：アルミ押し出し材 パッキン：エラストマー [仕上げ] フレーム：シルバー パッキン：グレー | 1,000mm ¥1,000 | 50本 |

使用条件

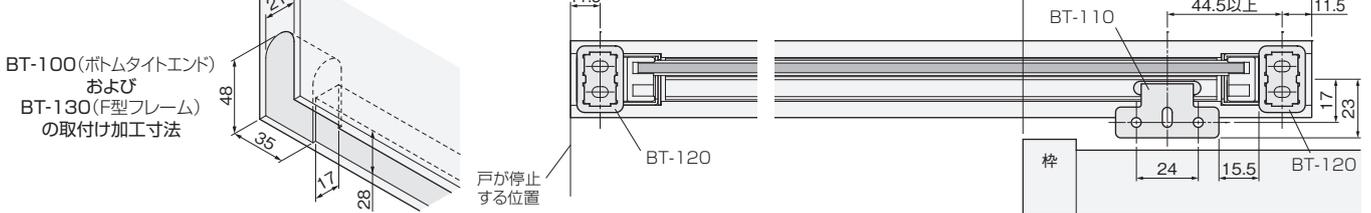
本文2ページをご参照ください。

設計ガイド

■金具の納まり参考図



■戸の加工寸法参考図



施工ガイド

■金具の取付け方法

1. 上部金物の取付け

- ① 戸に上部吊り車の固定カップ部のみ取付けます。
- ② 上部レールに吊り車を挿入し、上枠に取付けます。

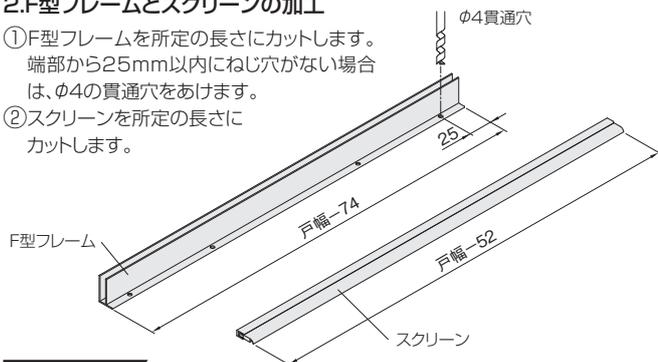


ご注意

上部吊り車に取付説明書が同梱されている場合は、それをお読みいただき、正しく取付けてください。

2. F型フレームとスクリーンの加工

- ① F型フレームを所定の長さにカットします。端部から25mm以内にねじ穴がない場合は、φ4の貫通穴をあけます。
- ② スクリーンを所定の長さにカットします。

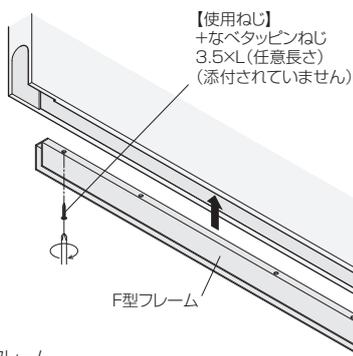


ご注意

カット寸法が正しくないと、スクリーンが正常に作動しない原因となります。

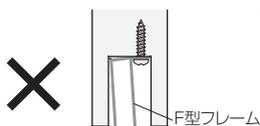
3. F型フレームの取付け

- ① F型フレームを戸の中心位置に取付けます。向きにご注意ください。



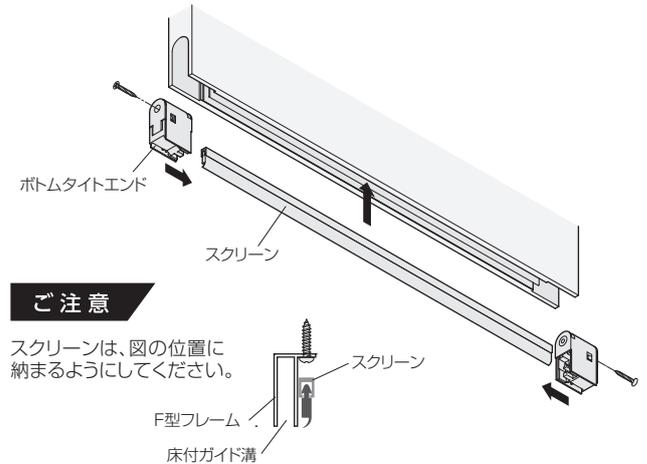
ご注意

ねじを締めすぎないでください。F型フレームがゆがむ原因となります。



4. ボトムタイトエンドとスクリーンの取付け

- ① ボトムタイトエンドにスクリーンを差込み、戸の木口に取付けます。

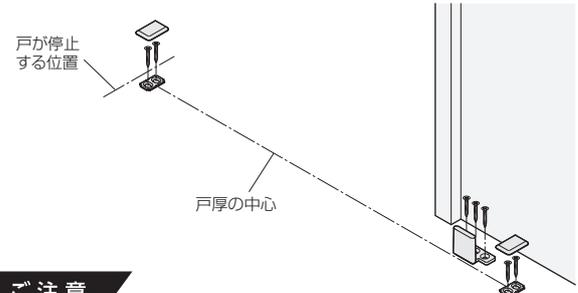


ご注意

スクリーンは、図の位置に納まるようにしてください。

5. 床付ガイドと受けプレートの取付け

- ① 上記「設計ガイド」を参照し、床付ガイドと受けプレートを床の所定の位置に取付けてください。



ご注意

床付ガイドは、必ず図の向きで取付けてください。スクリーンが正常に作動しない原因となります。

